

# イベントのお知らせ

「ブレスト・アウェアネス ご自身の乳房に関心を持とう！」

10月の乳がん月間に合わせて、病院を **ピンク** にライトアップ

日本では乳がんが増え続け、生涯でかかる人は11人に1人といわれています。40代後半～50代前半の母、妻、社会で活躍する世代に多く、社会問題です。薬物療法の進歩で治癒率は向上しましたが、お亡くなりになる方が減少するまでには至っていません。乳がんは早期発見により適切な治療が行われると、良好な経過が期待できます。今年は、コロナ禍での検診を控えている方もいらっしゃるかもしれません。しかし、検診は不急ですが必要なものです。

当院では、「ブレスト・アウェアネス」の大切さを伝えるピンクリボン活動を応援するために、10月の乳がん月間に合わせて、乳がんのシンボルカラー・ピンクにライトアップします。

【場 所】 聖隷浜松病院 玄関

【期 間】 10月1日(木)から10月29日(木)

【点灯時間】 17時から21時

取材希望時間 17時30分すぎから18時30分頃

18時30分以降が、周りが暗くなり、ライトアップが映えます



過去のライトアップの様子

## 「ブレスト・アウェアネス」

聖隷浜松病院 乳腺科  
吉田雅行



「ブレスト・アウェアネス」をご存知ですか？

まずはセルフチェック！“しこりを見つける”のではなく、“自分の乳房に関心を持つ”。月に一度、乳房の形や感触を自分で確かめる。変わりが無いか経時的な変化を見て、変化や違和感を感じたら専門の病院に行く、ということです。

症状※があればすぐ受診！なければ乳がん検診、40歳になったら2年に1回のマンモグラフィ検診を受けましょう。検診で異常がなければ、セルフチェックと定期的な検診を継続しましょう。要精密検査のときは必ず精密検査を受けてください。(要精密検査となる人は5～10%程度)必ずしも乳がんではありません。

(精密検査を受けて乳がんと診断される人は3～4%程度)。乳がんと診断されたら、標準治療を受け、根治を目指しましょう。 ※乳房や腋窩のしこり、乳房のエクボなど皮膚の変化、乳頭分泌物、乳頭のひきつれ・陥没など



\* 聖隷浜松病院では医療関連の推進月間などにあわせてライトアップをしています。

ピンクリボンライトアップは当院のライトアップの第一弾として始まり、今年で8年目になります。

是非、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 鈴木 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763